

2025年

5月14日(水)

→ 7月2日(水)

【開館時間】 平日10:00~16:30

入館無料

【閉館日】 土・日曜

(ただし、5月25日(日) 6月22日(日)は10:00~15:00開館)

【場所】 武庫川女子大学 学術研究交流館 (IR館) 5階ギャラリー

武庫川女子大学附属総合ミュージアム

Mukogawa Women's University Museum

① 科布のれん「大根図」(昭和期) ② 算盤(昭和期) ③ 香板「日本盛」(明治期)

④ 男物五つ紋半礼服 ⑤ 藍付漬物用蓋 ⑥ 漆湯桶 ⑦ 赤小型重箱(大正期)

モノ×イとわぶ展

武庫川女子大学附属総合ミュージアム 2025年度春季展



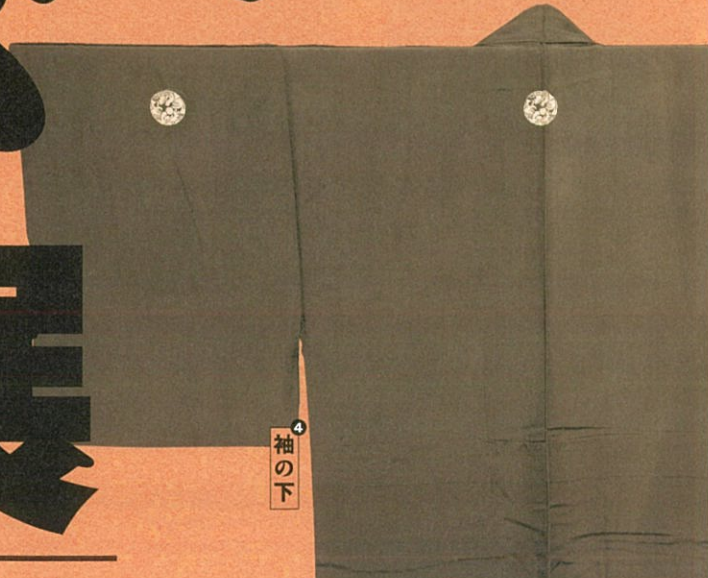
① のれんに腕押し



② 獲らぬ狸の皮算用



③ 酒は百薬の長



④ 袖の下



⑤ 糖に釘



⑥ 風が吹けば桶屋が儲かる

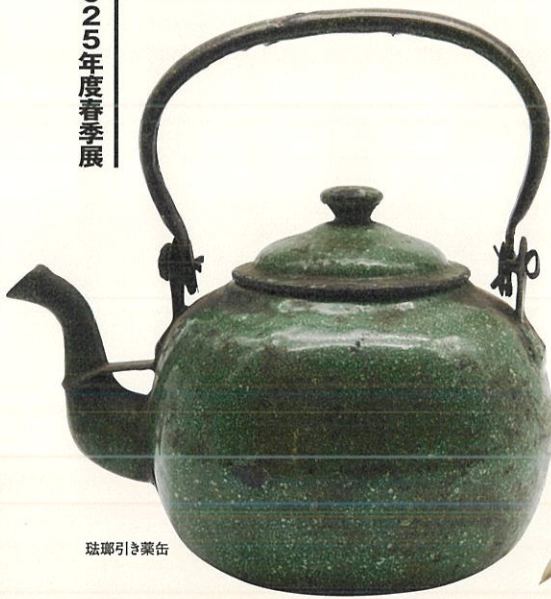


⑦ 重箱の隅をつつく

モノ×ハとわびる展

武庫川女子大学附属総合ミュージアム 2025年度春季展

ことわざには、私たちの生活に密着した道具などのモノがしばしば登場します。ことわざは古くから伝わる知恵の言葉であり、長い年月をかけて育まれた人々の考え方や教えとともに、その底には土地に関わるモノやコトとの深いつながりが存在します。モノやコトにたとえられた表現にはクスッと笑えるユーモアもあり、誰もが共感できる親しみが込められています。本展覧会では、ミュージアム所蔵品をとおしてモノとことわざの関係を「深掘り」してみたいと思います。



磁器引き茶缶

爪の垢を煎じて飲む



筆「凡聖」「白秋」

弘法も筆の誤り



薬看板「バゼン氏丸」(大正期)

良薬口に苦し



呉服店看板「呉服太物商」(大正期)

看板に偽り無し



孔雀文様丸帯(大正期)

故郷に錦を飾る

武庫川女子大学附属総合ミュージアム

Mukogawa Women's University Museum

〒663-8184 兵庫県西宮市鳴尾町1-10-21

アクセス: 阪神電車「鳴尾・武庫川女子大前」駅から徒歩5分

電話: (0798) 45-3509 <https://www.mukogawa-u.ac.jp/~museum/>

@Mukogawa_Museum

武庫川女子大学附属
総合ミュージアムHP



阪神「鳴尾・武庫川女子大前」駅

